

## ●モンゴル

モンゴルの経済は、自国の早期の対応と地域での集団発生の防止にもかかわらず、COVID-19の世界的大流行の影響によって、引き続き大きな打撃を受けている。3月10日に最初の感染者が報告されて以来、8月までに確認された301人の感染者は、すべて国外から持ち込まれたもので、既に295人が回復している。現時点で国内での感染者はおらず、死者もゼロである。

モンゴルは国家緊急事態委員会(SEC)の決定により、すべての国際旅行者に国境を閉ざしており、チャーター便及び道路で帰国する国民及び長期滞在の外国人に対してはすべて隔離を行っている。陸上国境の通過は貨物に限定されている。SECによれば1月に緊急事態が発令されてから8月27日までに1万9347人が帰国した。しかし現在でも約1万3000人が半年以上も国外で隔離措置を待っている状況である。

### マクロ経済

2020年第2四半期のモンゴルの実質GDPは、第1四半期の前年同期比10.7%減からやや回復して同9.1%減となった。上半期は前年同期比9.7%の減少となった。鉱業部門は最も大きな打撃を受けており、上半期の減少の5.2パーセントポイントを占めた。サービスはパンデミック

に苦しんでいる第二の主要なセクターであり、減少の3.6パーセントポイントを占めている。サービス部門の付加価値は2020年上半年に前年比8.2%減少した。

支出面で見ると、上半期の最終消費は税及び社会保障負担の減免、直接補助金などの救済パッケージによって前年同期比6.2%増加した。内訳では政府消費が同8.1%増、個人消費が同5.7%増となっている。しかし資本形成は同21%減となった。輸出は同18.2%減、輸入は同9.6%減となった。在庫投資は同85.3%減となっている。

鉱工業生産額(GIO)は引き続き低下し、2020年上半年には前年同期比15.9%減で、2020年7月には5.7%減であった。上半期に鉱業部門の生産は前年比20.4%減少した。同時期に製造業の生産は同7.2%減であった。一方、電力・水道の生産は同2.2%増であった。上半期の鉱業の生産額は全体の67.6%、製造業は22.9%、電力・水道は9.5%である。鉱工業生産額は7月も低下した。

モンゴルの主要な輸出商品の1つである石炭生産量は、2020年の1-7月期で1510万トンに達した。これは前年の半分以下であった。また銅精鉱の生産量は前年同期6%減の73万6200トンであった。一方、金、鉄鉱石、螢石、鉄精鉱、螢石精鉱の生産は増加した。金の生産量は前年同期比337.1%増の10.5トンであった。

鉱工業部門は6月に82,628人を雇用したが7月には7万3720人に減少し、8908人の職が失われた。

2020年6月末の登録失業者数は1万9563人で、前年同期より15.1%減少した。また7月末の登録失業者数は1万8047人で、前年同期より19.5%減少した。しかし、労働力調査(LFS)によると、2020年第2四半期末の失業者数は8万3673人であり、前期末の8万2666人から増加したが、失業率は6.6%で変わらなかった。LFSによれば第2四半期に「働いていない」と回答した人の34.4%は検疫などCOVID-19に関連した原因によるもので、それらの人々は雇用されていた。

2020年上半年の消費者物価(CPI)上昇率は前年同期比4.9%であったが、7月には3.4%に低下した。CPIのバスケットの4.8%を占める教育は最も高い前年同期比9.7%上昇した。バスケットの26.1%を占める食品および非アルコール飲料はこれに次いで前年同期比7.5%上昇した。食品以外のCPIは前年同期比2.6%増加した。COVID-19の流行による旅行、その他の文化活動の規制により、輸送は前年同期比6.5%低下した。レクリエーション・文化は同1.1%低下した。その他の部門は同2.5~6.4%上昇した。

通貨トゥグルグの対米ドル平均為替レートは下落を続け、2020年6月の1ドル=2816トゥグルグと7月の1ドル=2836トゥグルグで、それぞれ前年同月比6.1%、6.6%の

減価となった。

2020年1-7月期の国家財政収支は急速に悪化し2兆4656億トゥグルグの赤字であった。前年同期は5353億トゥグルグの黒字であった。期間中の均衡収入と援助の合計は4.9兆トゥグルグで前年同期比22.5%減少し、総支出と純貸付は7.4兆トゥグルグで33.9%増加した。税金は前年同期比18.0%減、税外収入は前年比26.4%減少した。税金はそれぞれすべての税目で減少した。前年同期の半分以下であるが、総予算収入と援助から3446億トゥグルグが未来遺産基金に、168億トゥグルグが安定化基金に割り当てられた。予算支出は経常支出で前年同期比29.5%増加し、資本支出で前年同期比70.7%増加した。経常支出の42.7%は財・サービスへの支出であった。また45.3%が経常移転であった。

2020年7月末の貨幣供給量(M2)は、21兆3600億トゥグルグ(75.3億ドル)であっ

た。これは前年同期を5.3%上回り、米ドル建てでは前年同期を1.2%下回っている。一方、2020年7月末の融資残高は17.3兆トゥグルグで、前年同期を5.2%下回っている。米ドル建てでは前年同期を11%下回っている。2019年7月末の不良債権比率は11.2%で、6月末の11.0%から上昇した。その金額は自国通貨で前年同期比0.6%増、米ドル建てで同5.6%減であった。

## 外国貿易

2020年1-7月期のモンゴルの貿易相手国は135カ国で、貿易総額は67億ドルであった。輸出は前年同期を17.1%下回る38億ドルで、輸入は前年同期を16.1%下回る29億ドルであった。この結果、貿易収支の黒字は8億4660万ドルとなった。1-7月期に石炭の輸出は8億8010万ドル、銅精鉱の輸出は8億7560万ドルであった。同時期に11億ドルの金が輸出され、前年

同期の1億9590万ドルから増加している。

1-7月期、中国は引き続き最大の輸出先および輸入元であり、輸出の68%、輸入の35.2%を占めた。ロシアからの輸入は全体の27%を占めた。その50.5%は石油製品であった。モンゴルの唯一のEPAパートナーである日本からの輸入は全体の8%でその60.4%が自動車であった。

## 輸送

経済活動の鈍化と輸出入の減少によって2020年第2四半期の総貨物輸送量は前年比8.5%減少した。特にモンゴルの鉱業品の輸出入の大部分はCOVID-19パンデミックによる厳しい国境通過制限に直面する道路輸送によって処理されるため、道路貨物輸送量は前年比68.8%減少した。ただし、2020年第2四半期の鉄道貨物の売上高は前年比12.6%増加した。

ERINA 調査研究部・主任研究員  
エンクバヤル・シャクダル

	2016年	2017年	2018年	2019年	2019年 1Q	2019年 2Q	2019年 3Q	2019年 4Q	2020年 1Q	2020年 2Q	2020年 6月	2020年 7月	2020年 1-6月	2020年 1-7月
実質 GDP 成長率 (対前年同期比:%)	1.2	5.3	7.2	5.1	8.6	6.4	4.6	2.2	▲ 10.7	▲ 9.1	-	-	▲ 9.7	-
鉱工業生産額 (対前年同期比:%)	12.3	13.0	4.8	2.4	11.5	6.6	2.8	6.0	▲ 17.1	▲ 14.7	▲ 2.2	▲ 5.7	▲ 15.9	▲ 14.4
消費者物価上昇率 (対前年同期比:%)	1.1	4.3	6.8	7.3	7.0	7.7	8.4	6.0	6.1	3.6	2.8	3.4	4.9	4.7
登録失業者(千人)	34.4	25.5	25.0	20.8	21.8	23.0	20.4	20.8	19.4	19.6	19.6	18.0	19.6	18.0
対ドル為替レート(トゥグルグ)	2,146	2,441	2,473	2,664	2,639	2,645	2,667	2,704	2,757	2,799	2,816	2,836	2,778	2,786
貨幣供給量(M2)の変化 (対前年同期比:%)	19.8	30.5	22.8	7.0	22.5	16.6	14.0	7.0	3.8	5.5	5.5	5.3	5.5	5.3
融資残高の変化 (対前年同期比:%)	6.1	9.6	26.5	5.1	23.5	18.3	11.1	5.1	▲ 1.8	▲ 4.6	▲ 4.6	▲ 5.2	▲ 4.6	▲ 5.2
不良債権比率(%)	8.5	8.5	10.4	11.5	10.7	10.5	10.9	10.1	10.7	11.0	11.0	11.2	11.0	11.2
貿易収支(百万 USドル)	1,558	1,863	1,137	1,492	486	559	302	145	▲ 126	494	354	479	368	847
輸出(百万 USドル)	4,917	6,201	7,012	7,620	1,772	2,167	2,007	1,674	1,035.8	1,792	822	960	2,828	3,788
輸入(百万 USドル)	3,358	4,337	5,875	6,128	1,286	1,608	1,705	1,529	1,161.6	1,299	468	482	2,460	2,942
国家財政収支(十億トゥグルグ)	▲ 3,660	▲ 1,742	3	▲ 628	194	108	183	▲ 1,112	▲ 276	▲ 1,922	▲ 619	▲ 268	▲ 2,198	▲ 2,466
国内貨物輸送 (対前年同期比:%)	20.0	15.3	14.6	7.4	9.5	6.5	16.2	▲ 1.8	▲ 6.3	▲ 8.5	-	-	▲ 7.3	-
国内鉄道貨物輸送 (対前年同期比:%)	7.9	9.1	13.5	13.5	12.6	14.3	14.4	12.8	10.8	12.6	5.6	6.5	11.7	10.9
国内道路貨物輸送 (対前年同期比:%)	78.4	33.6	17.3	▲ 6.6	1.5	▲ 13.6	21.6	▲ 38.4	▲ 54.5	▲ 68.8	-	-	▲ 61.8	-
成畜死亡数(対前年同期比:%)	2.3	▲ 39	3.0	▲ 58.0	▲ 73.6	▲ 66.2	▲ 65.9	▲ 57.6	△ 89.2	△ 78.0	-	-	△ 81.2	-

(注) 消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。

(出所) モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号 ほか